

僕には今まで、
夢がありませんでした。

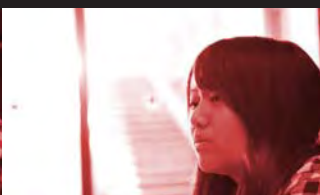
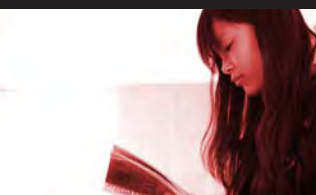


なぜなら、

施設を
退所した
人が



なれる職業、できることには



限界があると思って
いたからです。

奨学金支援プログラム

カナエール 

SCHOOL ENTRY ADVOCACY PROGRAM

<http://www.canayell.com>

「僕には今まで、夢がありませんでした。」
コンテストで奨学生の一人が語った言葉です。

18歳で進学を選択できない子どもたち。
アルバイトに時間を取られ卒業をあきらめる子どもたち。

知られていない希望格差。



カナエールは児童養護施設を退所した若者たちが進学・卒業して夢をかなえるために、「資金」と「意欲」の両面から、社会全体で支える奨学金支援プログラムです。

希望格差に苦しむ子どもたち

児童養護施設では、親を頼れない子どもたちが全国で3万人生活しています。彼らは、18歳で高校卒業すると同時に、児童養護施設を出て、自分の力で生活しなければなりません。立ち足る厳しい現実を前に、自分の将来に希望をもてずにいる子どもたちが少なくありません。

進学率 **20%** (※全国平均 70%)

親元で育つ多くの子どもたちは、家族から経済的な援助を受けながら学生生活を送りますが、施設を退所した若者たちにはそれがありません。大学や専門学校に進学する場合、学費や家賃を含む生活費すべてを自分で用意しなければなりません。

中退率 **40%** (※全国平均の3倍)

生活のためにアルバイトをしながら通学するのは簡単なことではありません。生活を切りつめ、睡眠や友達との時間を削って働くうちに、身体的・精神的に疲弊して、中退せざるを得なくなる若者たちが大勢います。

「資金」に関するサポート

一時金 30万円の給付

入学金や新生活の準備に充てられます。

卒業までの奨学金(毎月3万円)の給付

3万円は、アルバイトに追われがちな奨学生たちへの時間のプレゼント。「時間のゆとり」は「心のゆとり」につながります。

「意欲」に関するサポート

スピーチコンテスト

毎年夏に、奨学生たちが自らの夢を語る「夢スピーチコンテスト」が開催されます。夢の原点や抱えている思いを掘り下げた原稿づくりを、3人のボランティアチームがサポートします。

継続的なサポート

奨学生たちは毎月ブログで近況などを報告します。独自の交流 SNS、報告会を通じ、奨学生を卒業まで見守るしくみがあります。

ご寄付に関して(ご支援方法)

カナエールでは、みなさまの寄付により奨学金を提供しています。月々 2000 円の寄付が 15 人集まれば、1 人分の奨学金となります。

*カナエールの運営団体ブリッジフォースマイルは、2011年8月1日より認定NPOとなり、寄付に対する税制優遇が受けられるようになりました。

クレジット決済

オフィシャルサイトからお支払い可能です。

銀行振込

みずほ銀行 金町支店 普通 2180322 カナエール実行委員会

郵便振替

口座名 カナエール基金 口座番号:00110-7-763735

古本等による寄付

不要になった書籍やゲーム等を寄贈することで、その買い取り相当額が寄付されるしくみです。

詳しくはオフィシャルサイトへ

canayell.com

カナエール

検索